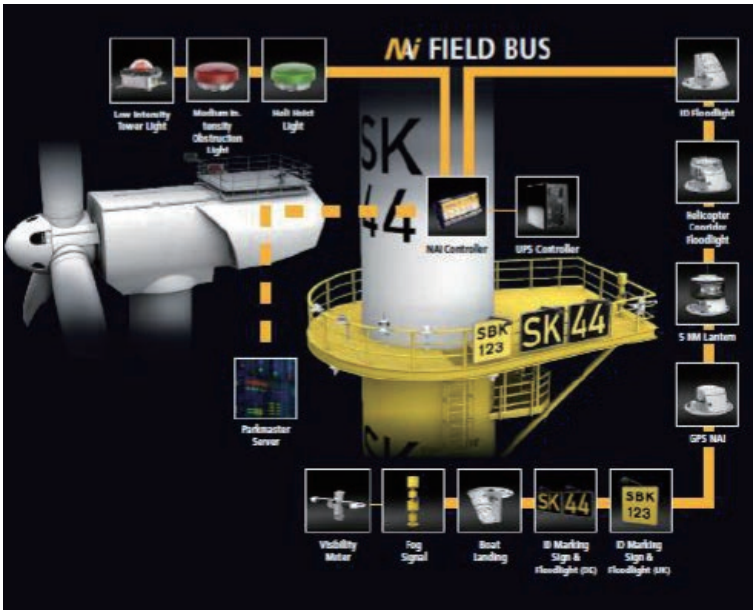
世界唯一の共有アンカー
サクションアンカーシステム
KST社製

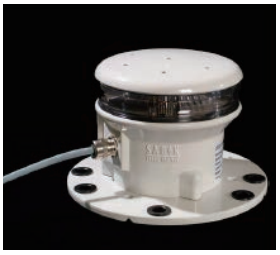
浮体式洋上風力発電設備の係留に、共有サクションアンカーシステムを提供。コスト・納期・環境特性に優れている。

高いコストパフォーマンス
大型蓄電システム
台湾プラスチックニューエナジー社製

洋上風力の電力平準化に向けて、国際的に高い評価を受ける台湾プラスチックニューエナジー社製リチウムイオン大型蓄電システムを国内展開。

世界シェアNo.1の実績
航路標識システム
SABIK OFFSHORE社製





秋田港・能代港洋上風力発電所でも採用されたSABIK OFFSHORE社の航路標識システム。洋上の安全を陸上基地から遠隔監視することができる。

台湾プラスチックグループは、化学分野や半導体分野では世界でもトップクラスの大型複合企業グループであり、産業用蓄電池の製造においても高い技術とノウハウをもつ。とくに、その優れたコストパフォーマンスには定評がある。すでにコンシューマー向け小型蓄電池は日本でも販売しているが、大型蓄電システムの国内展開はこれからだ。

共和実業では現在、同社のリチウムイオン大型蓄電システム（メガワットクラス）の販売準備を進めている。洋上風力の出力変動緩和に向けてはもちろん、発電所の基地で必要となる監視や照明等の電力用にも提案していく考えだ。

メンテナンスを含むトータルサポートに向けて

共和実業 東京支社長の石田益朗様は、次のように述べている。

「私どもは長年、船舶関連の事業を中心に行ってきましたが、そこで得た知見は洋上風力発電のためにも活かし得るものだと感じています。今後は、洋上風力関連事業をさらに強化し、弊社の第2の柱に育てていきたいと思っています。JWPA（日本風力発電協会）にも加盟し、業界の皆様との情報共有にも努めております。洋上風力の課題解決に向けて、コンサルティングから納品までトータルにサポートさせていただきます」。

さらに、将来的には、商品の提供だけでなくメンテナンスにも尽力していく方針だという。

「私どもはエンジニアリング商社として、これまでも船舶の世界で様々なメンテナンスを請け負ってまいりました。弊社の社員の約9割は技術部門の人間であり、多様な知見とノウハウを有しています。今後は、洋上風力に関しても、弊社がご提供する製品のメンテナンスはもちろん、作業船から風車タービンに至るまで、幅広いメンテナンス業務に携わっていきたいと考えています」（石田氏）。

共和実業は、いま洋上風力発電の最前線に立ち、関連企業との協業を通してエネルギー変革の加速化に貢献しようとしている。同社の取り組みに、引き続き注目していきたい。

共和実業株式会社

共和実業株式会社
【広島本社】
広島県福山市多治米町6-4-8
TEL：084-953-8811
【東京支社】
東京都渋谷区富ヶ谷2-3-6 Wakeiビル4階
TEL：03-5452-1188
www.kyowa-jitsugyo.co.jp